日中韓質保証機関協議会の概要

平成28年6月

独立行政法人　大学改革支援･学位授与機構

経　緯

- ✓ 2009年10月：　第2回日中韓首脳サミットにて、設置が合意された「日中韓大学間交流・連携推進会議」(「キャンパス・アジア」構想)の下、質保証分野における連携強化を推進し、三国の質保証を伴った大学間交流を支えていくことで合意

- ✓ 2010年3月：　質保証機関間の実質的な連携を図るための枠組みとして、大学評価・学位授与機構(当時)、中国教育部高等教育教学評価センター(HEEC)、韓国大学教育協議会(KCUE)の日中韓三国の質保証機関で構成される「日中韓質保証機関協議会」が、三国政府の支援のもと発足

第1回日中韓質保証機関協議会
2010年3月4日 於：タイ・バンコク

目　的

- ✓ 日中韓およびアジアにおける質保証に関する相互理解を促進し、日中韓の質保証機関が情報共有・質保証のガイドライン作成・人材交流等の交流・連携を通じて、質保証を伴った大学間の交流を促進すること

- ✓ 「キャンパス・アジア」構想を着実に実施するために日中韓大学間交流・連携推進会議に設置された「質保証ワーキンググループ」と連携しながら、日中韓三国の質保証機関間の実質的な連携を図る場とすること

体　制

日中韓質保証機関協議会

プロジェクトグループ(PG)1

日中韓三国の質保証システムに関する相互理解の促進

（主査:HEEC、副査:NIAD-QE、KCUE）

プロジェクトグループ(PG)2

国際的な教育の質保証における連携

「キャンパス・アジア」モニタリングの開発実施等

（主査:NIAD-QE、副査:HEEC、KCUE）

プロジェクトグループ(PG)3

評価者等の人材交流

（主査:KCUE、副査:NIAD-QE、HEEC）

連携

日中韓大学間交流・連携推進会議

- 大学間交流プログラムワーキンググループ
- 質保証ワーキンググループ

協議会構成機関

- 大学改革支援・学位授与機構(NIAD-QE)
- 中国教育部高等教育教学評価センター(HEEC)

  中国教育部による高等教育機関評価制度の導入に伴い2004年に設立した、教育部直轄の独立法人。本科(4年制大学相当)を対象とした定期評価をはじめとする質保証事業を実施。
- 韓国大学教育協議会(KCUE)

  韓国大学教育協議会法により1982年に設立。大学評価をはじめ、大学入試や高等教育政策等に関する研究、大学関係者への研修等を実施。また、新たな第三者評価の導入に伴い、2010年に教育科学技術部長官から評価実施機関としての認定を受けている。

オブザーバー

- 文部科学省
- 中国教育部
- 韓国教育部

協議会開催実績

- ✓ 第1回： 2010年3月4日　　於：タイ・バンコク
  協議会の継続的な開催および質保証に関する共同プロジェクトの実施等について合意
- ✓ 第2回： 2010年8月19日　　於：東京
  質保証に関するプロジェクト実施のため、協議会に3つのプロジェクトグループ(PG)を設けるとともに、プロジェクトのテーマを「相互理解」・「国際的な教育の質保証における連携」・「人材交流」とすることで合意
- ✓ 第3回： 2010年12月10日　　於：中国・北京
  「日中韓質保証機関協議会運営申し合わせ」の決定、協議会各PGのアクションプランの提案・協議
- ✓ 第4回： 2011年5月17日　　於：韓国・済州
  協議会各PGの進捗状況の共有・プロジェクトの具体等についての協議
- ✓ 第5回： 2013年8月5日　　於：東京
  協議会各PGの進捗状況の共有、今後の活動に関する提案・協議
- ✓ 第6回： 2015年4月9日　　於：中国・上海
  協議会各PGの進捗状況の共有、2次モニタリングの枠組みについて協議・承認

第6回日中韓質保証機関協議会
2015年4月9日 於：中国・上海

協議会PG1

テーマ：日中韓三国の質保証システムに関する相互理解の促進

- ✓ 体制
  主査：HEEC、 副査：NIAD-QE、KCUE

- ✓ プロジェクトの具体
  日中韓各国の「インフォメーション・パッケージ」の作成と「協議会ウェブサイト」の設置をプロジェクトの柱とすること。また、高等教育質保証に関する用語集の作成について用語選定等の取り進め方を検討すること

- ✓ 実施経過
  NIAD-QE・HEEC・KCUEがそれぞれ作成した日中韓各国の「インフォメーション・パッケージ」を共有。NIAD-QEは中韓各国版の日本語訳を作成し、日本国内へ発信済。また、「協議会ウェブサイト」は一部公開済。

協議会PG2

テーマ：国際的な教育の質保証における連携

- ✓ 体制
  主査：NIAD-QE、　副査：HEEC、KCUE
- ✓ プロジェクトの具体
  日中韓各国における国際的な教育の扱いの相互理解を図りつつ、国際的な教育プログラムの質保証の試行として、「キャンパス・アジア」のモニタリングを実施すること。試行を通じて、優良事例の把握・発信、国際連携を伴う教育の質保証に関する共同ガイドラインを作成すること
- ✓ 実施経過
  5年間のパイロット期間中に2回のモニタリングを実施。2013年の1次モニタリングでは、日中韓各国における自国の関連法規や評価制度、手法を踏まえて、日中韓各国において個別に実施。2015年の2次モニタリングでは、日中韓の質保証機関が共通の基準や手法を用い、日中韓共同で実施。

協議会PG3

テーマ：評価者等の人材交流

- ✓ 体制
  主査：KCUE、 副査：NIAD-QE、HEEC

- ✓ プロジェクトの具体
  各機関が主催する国際セミナーへの専門家の相互派遣や共同シンポジウムの開催、共同研究、教職員研修を行い、日中韓三国の質保証分野の人材交流を活性化すること。また、人材交流の側面から協議会PG1・2と連動し、協議会プロジェクト実施を推進すること

- ✓ 実施経過
  各種会合・セミナー等を通じて人材交流を実施。2016年には「キャンパス・アジア学長フォーラム」を実施する予定。

参考リンク

- ✓ 日中韓質保証機関協議会ウェブサイト(英語・中国語)
  http://www.cjkqa.org/templet/default/　※一部公開済
- ✓ 大学改革支援・学位授与機構ウェブサイト:
  日中韓質保証機関協議会　概要・会合結果(日本語)
  http://www.niad.ac.jp/n_kokusai/
- ✓ 中国教育部高等教育教学評価センター(HEEC)
  http://www.pgzx.edu.cn/
- ✓ 韓国大学教育協議会(KCUE)
  http://english.kcue.or.kr/